

藤田亮策 （ひかり） 朝鮮史學者、考古學者。明治（二十五年八月）二十五年
新潟縣古志郡上北谷村生れ、昭和二十五年十一月十一日歿（八九二—九
六〇）。筆名夷隅二郎、駱駝山房主人。大正七年東京帝國大學文科大學
史學科卒。翌年文部省維新史料編纂官補、次宮内省諸陵寮勤務。十
一年朝鮮總督府古蹟調査委員となり京城行、のち京城帝國大學教授。
昭和（二十二年）日本考古學協會委員長、翌年東京藝術大學教授。朝鮮史
關係、考古學論文多數。

主要著書は、梅原未治共著『朝鮮古文化線鑑』全二卷（昭和二十二年
一—二十四年刊）、『朝鮮考古學研究』（昭和二十二年刊）、『朝鮮學
論考』（昭和二十八年二月十一日奈良・藤田先生記念事業會）等。

